

子ども用車椅子
これまでに
送り届けた国々

累計 23ヶ国

6,911台

2018年4月現在

あなたの
サポートを
求めています

世界の肢体不自由の子どもたちにもたちに動ける喜びを。



提供する

- 不要になった子ども用車いすを首都圏特別支援学校のPTAや養育センターのご協力で収集しています。
- 個人の方は送料ご負担で送ってください。

送り先 福生市加美平3-7-13 森田祐和 宛



会員になる

- 会員としての活動への参加をお待ちしています。
- 年会費は個人3,000円、法人は20,000円です。
- 入会希望者には入会申込書をお送りします。



寄付する

- 国内外の活動に経済的支援をお願いします。
- 海外へ送るには整備費・輸送費など1台約1万円かかります。

お振込先

郵便振替 口座記号番号: 00130-9-389966
海外に子ども用車椅子を送る会
多摩信用金庫 昭島支店 普通 3933782
海外に子ども用車椅子を送る会



活動する

- 会員でなくとも洗浄整備等の作業に参加できます。
- 毎月第3日曜日に例会で整備作業を行っています。
- 参加者の交流の場です。見学参加を歓迎します。

活動場所

多摩包装工業株式会社
羽村市緑ヶ丘5-10-5
(青梅線羽村駅から12分)

毎月第3日曜日
kaigaikurumaisu.org
詳細はHPで



ホームページ <http://kaigaikurumaisu.org/>

発行元 / 海外に子ども用車椅子を送る会 東京都福生市加美平3-7-13 TEL042-553-2342

N P O 法 人

海外に 子ども用 車椅子を 送る会

活動
レポート
2018年4月 第18号

2018年2月27日
国立リハビリ病院
(National Rehabilitation Hospital NRH)



ミャンマー

ミャンマー 2か所の病院で車椅子引き渡し

2018年2月 95台

295台の車椅子をミャンマー政府の保健省の傘下の3か所の病院に寄贈した。
ミャンマーには今回で4回目の寄贈であり、合計台数は315台となった。

保健省Dr. Nu Nu Kyiは「大事なプロジェクトだから」と両病院での式に出席し、過去4回の寄贈数を挙げて感謝の言葉を述べるとともに「特に地方では車椅子を手に入れることが不可能」と引き続いで寄贈への強い要望があった。

小田理事のスピーチに続いて、相模女子大チームの学生が「日本での車椅子活動」の紹介のプレゼンテーションと日本の二人の母親からの「ミャンマーの皆様へ」の手紙をミャンマー語の通訳を通じて紹介した。



「車椅子を家族の一人と思って大切に活用してほしい」と述べる小田理事



今回車椅子を受け取った子ども達に加えて、前回2016年に車椅子を受け取った7組の親子が病院を訪問し、「動物園に連れて行けた」「近所の子と外で遊ぶことができ、友達が増えた」と生活の変化を話してくれた。

2018年2月28日
ヤンキン子ども病院
(Yankin Children Hospital YKCH)

贈呈式行事の後、出席した5名の子ども達代表に車椅子が引き渡された。児童施設から来ている女兒や、家族は助かっているが、まだ車椅子に慣れないのでいつも嫌がっている男児もいるとのこと。



9歳の男児は脊髄と近くの骨が損傷しており手足が不自由。



6歳の男児は体に震えやツツバリの症状がある。

今回出会った子ども達と家族の皆さん



当会の詳しい活動内容はHPで <http://kaigaikurumaisu.org>